

# 平成27年第4回嬉野市議会定例会

## 一般質問通告書

嬉野市議会

平成27年第4回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言順番	議席番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	頁番号
1	10	山口 政人	農業振興について	1
			企業誘致について	
2	11	芦塚 典子	行政制度改革と地方創生について	2
			市政10周年の歴史文化的事業について	
3	7	山口 忠孝	嬉野小学校跡地整備構想策定業務報告書について	4
			国際交流事業について	
			ふるさと住民票について	
			教育の日について	
4	5	森田 明彦	国道34号線の下宿から三坂地区間の歩道整備について	5
			定住、移住策としての市営住宅の今後の計画について	
			危険空き家対策について	
			ふるさと納税のサービスについて	
5	9	山下 芳郎	地方創生について	6
			九州新幹線西九州ルートのフル規格について	
			嬉野小学校跡地の活用計画について	
			市道諸津線の補修について	
			議会、会議の活性化の為にWIFIの設置について	
6	15	織田 菊男	水田農業について	8
			奨学金制度について	
7	6	辻 浩一	農業問題について	10
			イベントの告知について	
			地域型総合スポーツクラブについて	
8	14	田中 政司	新幹線開業に向けて	11
			農業(TPP)問題について	
			地域公共交通対策について	
			みゆき公園の整備について	

発言順番	議席番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	
9	13	梶原 瞳也	ひきこもりについて	13
			みなし寡婦控除について	
10	16	西村 信夫	2015年産米・大豆情勢について	14
			環太平洋連携協定（TPP）について	
			今後の農業政策について	
			五町田酒造付近、県道改良について	
11	4	増田 朝子	大会・イベントへの市民参加と情報発信について	16
			市民協働のまちづくりについて	
			「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について	
12	2	宮崎 良平	観光問題について	17
			企業誘致について	
13	1	生田 健児	アパートの住環境について	18
			湯けむり広場について	
			リバティについて	
			住民票発行等の機械化について	
14	17	山口 要	次年度予算編成に関わる諸問題について	19
			福祉対策について	
			健康対策について	
			防災対策について	
			産業活性化対策について	
			地域活性化対策について	
一質日	般問程	12月9日	山口政人、芦塚典子、山口忠孝、森田明彦、山下芳郎	
		12月10日	織田菊男、辻浩一、田中政司、梶原瞳也、西村信夫	
		12月11日	増田朝子、宮崎良平、生田健児、山口要	

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 11 月 24 日

通告者(議席番号 10 番)

山口政人

嬉野市議会議長様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	農業振興について	<p>TPPの合意を受け、農業を取り巻く環境は、先を見通せない状況になっている。特に中山間地域の現状は、数年後は人口の減少と高齢化により集落機能が低下し、地域全体が脆弱となり危機的な状況になると予測される。そこで、下記の項目について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① TPPについて市長の考え方を問う。</li> <li>② 高齢就農者の割合が現状でどのような状況なのか。また、その数値を見て中山間地域の農業行政をどのような視点から支援、指導も含め地域に合致した政策を実施していくのか。</li> <li>③ 市内稻作農家の経営安定に向けてどのように取り組んでいくのか。</li> <li>④ 農地中間管理機構による市内の農地集積の実績と今後どのように進めていくのか。</li> <li>⑤ イノシシ駆除への補助金を増額できないか。</li> </ul>
市長 農業委員会	企業誘致について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 今後の企業誘致に対しての取組みを具体的に伺う。</li> <li>② 久間工業団地の拡幅のための農地転用申請地の進捗状況と今後の見通しについて伺う。</li> </ul>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月 24日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	行財政制度改革と地方創生について	<p>1. 学校建設や社会文化会館建設等の大型公共事業は一段落し、教育の充実と市民交流の施設として活用されている。今後も公共施設の建設や新幹線整備事業、また道路、下水道、都市公園、治水等の社会資本の整備事業が続くが、社会資本の維持管理・更新費（災害復旧費を含む）はどのように推移していくか。今後の施策を伺う。</p> <p>2. 社会資本の維持管理に関して「インフラ長寿命化計画（行動計画）」及び策定予定である「公共施設等総合管理計画」における市の方向性を伺う。</p> <p>また将来的に、社会資本等は統廃合等により維持継続できるのか。</p> <p>3. 上記の計画において、人口及び人口構造と財政的な収支の見込みとプライマリーバランス（以下PB）を推測するうえでの考え方を問う。</p> <p>4. 財政状況において、借入金残高は、臨時財政対策債（以下臨財債）の割合が大きくなり、臨財債の元利償還費が大幅に増えていく。今後赤字に転じると見込まれるPBの歳出に臨財債を充てるのではなく、臨財債の早期償還を行うことにより財政健全化が図られると考えるが、市の考え方を伺う。</p> <p>5. 今後厳しくなる財政状況の中で、どのような施策で財政マネジメントを強化していかれるか伺う。</p> <p>6. 社会資本整備と維持管理においては、近隣市町との広域連携または定住自立圏の形成を推進する必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>7. 特に、子育て支援事業及び観光においては、広域連携または定住自立圏構想が必要であると考えるが、いかがか。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月 24日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

記

No. 2

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長		<p>8. 「まち・ひと・しごと創生事業費」の地方交付税の算定基準となる地域活性化の取り組みにおいては、より一層独自の取り組みと人材育成が求められる。総合戦略推進のための体制や人材の確保及び育成はどのように行うのか伺う。</p> <p>9. 歳出効率化に向けてトップランナー方式を施策の一つに導入すべきではないか。</p> <p>10. 窓口業務のアウトソーシングや新幹線周辺整備事業と関連する商業施設においては、PPP/PFI事業を拡充し、地方行財政改革との連動を図るべきではないか。</p>
市長 教育長	市制 10 周年の歴史文化的事業について	市政 10 周年を迎えるにあたって、2町の歴史文化を記述した文献を作る作業を始めたらどうか。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月25日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野小学校跡地整備構想策定業務報告書について	<p>①基本計画策定の進捗状況を伺う。</p> <p>②この基本構想を見ると、社会体育館・嬉野公民館・温泉区公民館の単なる建て替えではないか。</p> <p>③子どもセンター等を含めた複合施設を計画に取り入れる考えはないか。</p>
	国際交流事業について	<p>①中国遼陽市との交流事業はどうであったか。</p> <p>②今後はどのような事業展開を考えておられるのか。</p>
	ふるさと住民票について	<p>①人口減少が続く中、他地域の住民を巻き込んで交流人口の増加をはかるものとして注目されてきているが、本市でも取り入れたらどうか。</p> <p>②ふるさと応援寄付金と連携して、お金と物のやりとりだけでなく嬉野市とより深く関わってもらうような施策は考えられないか。</p>
教育長	教育の日について	<p>①教育の日が、今年から再び11月に戻された。最近はイベントや行事、また子どもたちの社会体育や部活動の試合や大会も多く予定されている。夏休み前などの時期に実施できないのか。</p> <p>②この教育の日の意義と目的は何か。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月26日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	国道34号線の下宿から三坂地区間の歩道整備について	<p>① 通学や歩行上以前から地域住民より危険性が指摘され、歩道の整備について声が挙がっていたが、対応の進捗状況について伺う。</p> <p>② 国道である為、市としてどの様な対応が考えられるのか伺う。</p>
市長	定住、移住策としての市営住宅の今後の計画について	官と民が協力する（PPP 公民連携）の住宅整備事業の取り組みができないかを伺う。
市長	危険空き家対策について	<p>① 「空き家対策特別措置法」施行後の嬉野市における危険空き家の調査等の取り組み状況を伺う。</p> <p>② 解体費用等の捻出の問題で、金融機関との提携に関して以前質問したが、その後協議をされたか伺う。</p>
市長	ふるさと納税のサービスについて	特典の一つに市内の空き家の見回り等のサービスを加える考えはないか伺う。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年11月27日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議會議長 様

記

No. 1

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地方創生について	<p>嬉野市の方向を決める「嬉野市人口ビジョン」「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定から事業の推進に入った大事な段階である。以下、方向性の概要を聞く。</p> <p>① まち・ひと・しごと創生に市民の声は反映しているか。また、「まち・ひと・しごと」の3つの中で何を優先して行うのか。</p> <p>② 5か年の単年度毎に結果が評価されるが、交付金の交付基準には影響があるのか。</p> <p>③ 人口ビジョンの見直し時期は考えているか。</p> <p>④ 策定にあたって、地域経済分析システム「RESAS」を嬉野市は活用したのか。</p> <p>⑤ 事業予算はどう確保するのか。</p> <p>⑥ 「頑張る地域への支援」とあるように強い自治体とついていない自治体に格差が広がる事が想定されるが覚悟はあるか。</p> <p>⑦ 「総合戦略推進委員会」は今後も継続とあるが、検証と改善が目的であるので、参加メンバーは変更すべきではないか。</p> <p>⑧ 国の方針に縦割りの弊害の除去もある。本市は、横断的なプロジェクトチームの組織は考えるのか。</p> <p>⑨ 広域連携について、周辺自治体との連携は考えているのか。</p> <p>⑩ CCRC構想はどう対処するのか。</p> <p>⑪ 地方創生人材支援制度を活用して地方創生コンシェルジュ制度による適材な人材の人的支援を行う考えはないか。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年11月27日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長様

記

No. 2

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	九州新幹線西九州ルートのフル規格について	<p>① 開通まで6年余りと迫っているがFGTの試験走行の実用見通しが見えない。フル規格へ踏み切る限界の時であると思うが如何か。</p> <p>② フル規格を進める時に、在来線とは別ルート整備の早急な検討を要望すべきと思うが如何か。</p> <p>③ フル規格へ切り替えの決起大会を沿線の中心部となる嬉野市で開催するよう沿線自治体へ向けて呼びかけては如何か。</p>
市長	嬉野小学校跡地の活用計画について	<p>① 社会体育館の移転ではなく、嬉野市体育館の移転を優先すべきであると思うが如何か。</p> <p>② 温泉区公民館が構想に入っているが、構想に含めた理由を伺う。</p>
市長	市道諸津線の補修について	市道諸津線の崩落防止柵の対策後の路面補修と竹林の除去の計画はあるか。
市長	議会、会議の活性化のためにWIFIの設置について	塩田庁舎の3階にWIFIを設置する事で議会議場及び会議室での無線LAN、クラウドの活用が可能となり、活性化につながると思うが如何か。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 11月27日

通告者(議席番号 15番)

織田菊男

嬉野市議會議長様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	水田農業について	<p>1. 集落営農について</p> <p>(1) 集落営農法人化について、現状と今後の方向性は</p> <p>(2) 中山間地の営農形態について</p> <p>(3) 国、県との連携について</p> <p>(4) 今後、収入増を目指し営農組合法人が考えている新品种の作物への指導は</p> <p>(5) 営農組合ができていない地区の対応について伺う</p> <p>(6) 営農組合法人化に加入していない人に対して 対策はどうする</p> <p>今後、営農に対しての考えは</p> <p>2. 水田面積及び減反面積について</p> <p>(1) 減反された所の作物は、今後、どう考えているのか (新しい作物を求めて指導していくのか)</p> <p>(2) 数年で減反がなくなるがその後の対応はどうするのか</p> <p>(3) 水田農業についての今後の方向性、また指導方針は</p> <p>3. 水田荒廃地について</p> <p>(1) 市内の水田荒廃地の面積について伺う</p> <p>(2) 荒廃地復元可能面積について伺う</p> <p>(3) 中山間地の荒廃地対策はどうされるのか伺う</p> <p>(4) 荒廃地に太陽光発電の設置は考えないのか伺う</p> <p>4. TPPについて</p> <p>(1) 水田農業にどんな影響があるのか</p> <p>(2) TPPについての嬉野市としての対策はどうされるのか伺う</p>
市長 教育長	奨学金制度について	<p>合併後の奨学金制度について以下のことについて伺う</p> <p>①嬉野市になってからの貸し付けた人数は、また貸し付け 金額は</p>

		<p>②滞納者数とその金額は</p> <p>③滞納者から徵収できない場合、保証人に対しての請求はどうのように行っているのかを伺う</p> <p>④貸し付け金額は妥当か</p> <p>⑤ 奨学金の申請は、年度の途中でもいいのか</p> <p>⑥ 周知についてはどのように行っているか。また、支給条件に収入の上限はあるのか</p> <p>⑦ 鹿児島県では、奨学金を受けていた人が地元に帰ると返さなくてもいいと聞いたが、これについて市長（教育長）はどう考えるか</p>
--	--	---

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月30日

通告者(議席番号 6番) 辻 浩一

嬉野市議會議長様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	農業問題について	<p>耕作放棄地と荒廃茶園の今後の考え方について</p> <p>1 増え続ける放棄地についての所感を伺う      2 今後の対策についての市としての方向性は      3 耕作地との緩衝帯として一定の管理が必要ではないか      4 茶業の現状と今後の方向性は      5 品質向上の為減反も必要ではないか      6 荒廃茶園も何らかの対策が必要ではないか      7 転作を条件に抜根の助成が出来ないか</p>
市長	イベントの告知について	<p>1 10周年記念の主なイベントの入場者数は      2 結果として入場者数の評価は      3 告知の方法は      4 市で開催されるイベントの予定を会場前に看板などを設置して告知できないか(特にリバティ・嬉野体育館など)</p>
市長 教育長	地域型総合スポーツクラブについて	<p>1 以前試験的に導入された同クラブの内容と評価は      2 全国及び県内の状況は      3 子どもと競技の適性をはかるため必要ではないか</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 11月 30日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	新幹線開業に向けて	<p>新幹線工事も着々と進行し、築城村近から嬉野高校前付近にかけては景観もかなり変わってきた。</p> <p>① 駅舎のデザインなどについては、いつ頃どのような形で決定するのか、また新幹線駅舎の建設はいつごろから始まるのか。</p> <p>② 現在は武雄温泉より新鳥栖間は在来線を利用して軌間可変電車=フリーゲージトレイン(FGT)を走らせる計画であるが、以前から議会としても全線フル規格での運行を要望してきた。FGTの開発についてめどが立たない状況の現在、市長として全線フル規格での整備へ向けた動きを行うべきと思うが、どう考えるか。</p>
市長	農業(TPP)問題について	<p>環太平洋経済連携協定(TPP)交渉が大筋合意した。政府は影響が大きいとされる農業分野の対策に着手したとあるが、</p> <p>① 嬉野市において、米やお茶その他農産物に対する影響をどのように考えているのか。</p> <p>② 政府としての農業対策について、わかっている施策があれば伺いたい。</p>
市長	地域公共交通対策について	<p>現在、市内の周辺部において、交通弱者の移動手段の確保のため、乗り合いタクシーの運行や、コミュニティによる福祉バスの運行、交通バス路線維持のための運行経費補助等が行われている。</p> <p>① 本年度は地域公共交通活性化協議会において、春日線・大野原線の乗り合いタクシーの運行及び実情に合った交通体系の構築の検討とあったが、現在の状況は。</p> <p>② 現在の乗り合いタクシーにおいて、路線の変更は可能か。</p>

通告者( 議席番号

14番)

田中政司

NO 2

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	みゆき公園の整備について	来年度より、みゆき公園は指定管理者制度による管理となる。利用者の増を図るために人工芝サッカー場のナイター設備の充実をはかれないか。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 11 月 30 日

通告者(議席番号 13 番) 梶原睦也

嬉野市議会議長様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長 教育長	ひきこもりについて	<p>ひきこもりを原因とする不登校が問題となっているが現在では成人(現役世代)の不就労者・ひきこもりの増加が地域の活性化を妨げるだけではなく、親の高齢化などで家庭の不安や負担となっている。</p> <p>このことは一家庭の問題であり個人で対処すべき課題と捉えるのではなく、行政的支援が必要な時期に来ているのではないか。</p> <p>本市における実態把握や打開策等はどのようになされているのか不登校の問題もあわせて伺う。</p>
市長	みなし寡婦控除について	<p>婚姻歴がない未婚の家庭は寡婦控除の適用がなく婚姻歴がある家庭に比べて不公平な状況にあり、早急な対応が必要だ。</p> <p>最高裁判決で婚姻関係にある子どもと未婚家庭の子どもを差別することは違憲であるとの判決が出たが、これに対する国の対応は遅々として進んでいない。</p> <p>先の定例会においても提案したが、まずは自治体が率先して未婚の家庭においても寡婦控除が適用されたこととみなす、みなし控除の導入をすべきと考えるがいかがか。</p> <p>前回の質問に対するその後の検討内容についても伺う。</p>

様式1号

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 11月 30日

通告者(議席番号 16番)

西村信夫

嬉野市議會議長様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	2015年産米・大豆情勢について	<p>①農家に支払う2015年産米の概算金が公表されているが、佐賀県の概算金と相対基準価格はいくらか。また九州各県の概算金はどのようにになっているか伺う。</p> <p>②27年産米の相対取引価格の（夢しずく・さがびより・ヒノヒカリ）最新情報を伺う。</p> <p>③2015年産大豆の収穫が天候不順で遅れているが、収量などの影響はどうか。</p>
市長	環太平洋連携協定（TPP）について	<p>環太平洋連携協定（TPP）は10月5日、交渉の大筋合意を発表した。最大の焦点だった重要品目の焦点だった米は米国とオーストラリアから7万8400トンの輸入枠を新設するなど、他の重要品目を含め、日本は大幅な開放を迫られた。</p> <p>①TPPの交渉結果、首長の37%が反対 特に北海道や東北、九州での反発が目立つが市長の見解を伺う。</p> <p>②農林水産の重要5品目の国会決議は守れたといえるのか 市長の見解を伺う。</p> <p>③TPPの大筋合意内容で本市の農産物に与える影響はどうなると思うのか説明を求める。</p> <p>④TPP大筋合意を受け、特に影響の大きい農業分野では不安や怒りが噴出している。まず影響分析を急ぎ、生産現場の声を聞き、説明責任を果たすべきではないか。</p>

## 記

NO 2

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	今後の農業政策について	<p>①戸別所得補償は、2017年度で廃止となる。また、2018年から米の減反政策が廃止される。生産現場はどうなるか、嬉野市の具体策を示されたい。</p> <p>②集落営農組織・認定農業者以外の生産農家の今後の見通しと対策を伺う。</p>
市長	瀬頭酒造附近、県道改良について	<p>①改良工事が中断していたが、工事再開に向けて目処がついたと伺っているが、今後の工事計画について説明を求める。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 11 月 30 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	大会・イベントへの市民参加と情報発信について	<p>市政10周年を記念してこの1年いろいろなイベント等行われている。また11月14日には「第3回全国健康都市めぐりin嬉野」が開催された。このようなイベントに市民の参加が少ないようと思われる。そこで次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「第3回全国健康都市めぐりin嬉野」全国大会について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① この事業の概要とこの大会を終えての所感を伺う。</li> <li>② 市民への周知はどのようにされたか。</li> <li>③ 大会を終えての検証はされたか。</li> </ol> </li> <li>2. 市政10周年関連イベントについて             <ol style="list-style-type: none"> <li>①市民参加を促すためにどのような工夫をされているか。</li> <li>②イベントを通して市民に対して10周年の意識づけができるのか。</li> </ol> </li> </ol>
市長	市民協働のまちづくりについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「総合計画後期基本計画」項目6「だれもが参画できる協働と自立のまち」にある市民ニーズの把握はどのようにするのか。</li> <li>2. 対話集会について             <p>これから的地方自治のキーワードは『対話』と『コミュニティ』と考える。そこで伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 合併してから10年、市長がこれまで実施された地域での対話集会はいつどこでされたか。</li> <li>② 「明日の嬉野市を語るワークショップ」の開催をしてはどうか。</li> </ol> </li> </ol>
市長	「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を終え、今後の取り組み方を伺う。</li> <li>2. 企業誘致について             <ol style="list-style-type: none"> <li>① これまでの企業誘致計画はどのようにするのか。</li> </ol> </li> <li>3. 空き家バンクについて             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 空き家の状況を調査したか。</li> <li>③ 空き家再生事業の考えはないか。</li> </ol> </li> </ol>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 11 月 30 日

通告者(議席番号 2 番) 宮崎 良平

嬉野市議會議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	観光問題について	① 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致の進捗状況について ② 現在の観光における諸団体の活動状況及びそれに伴う市予算額について ③ 嬉野市が目指す観光の未来像について
市長	企業誘致について	現在の進捗状況と今後の対策と計画について

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月30日

通告者(議席番号 1 番) 生田 健児

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	アパートの住環境について	<p>嬉野市には次々にアパートが建設されている。これからもアパート住人は増え続けることが予想される。アパートの住環境の現在とこれからについて伺う。</p> <p>①ゴミ出しルールが地区ごとに違うようだがなぜなのか。改善されることはないのか。</p> <p>②女性の一人暮らしも多いと思うが、ゴミ袋にフルネーム記入の場合、ストーカー被害や変質者にゴミが漁られる危険がある。アパート名と部屋番号だけで対応できないか。</p> <p>③水道開栓の手続きは、水道給水開始申込書の提出と同時に開栓手数料の納付が必要となっているが、1回目の水道料に開栓手数料を加算して支払うようにできないか。</p>
市長	湯けむり広場について	市民からの評判が非常に悪いように感じるが、これからの利活用についての考えを伺う。
市長	リバティについて	<p>①嬉野市制10周年を記念して様々なイベントが行われているが、市としての手応えはどうか。また、これからのリバティの活用についてはどうか。</p> <p>②リバティのランニングコストと、そのコストについての考えを伺う。</p>
市長	住民票発行等の機械化について	吉田公民館における住民票等発行は機械化できないのか。現在のランニングコスト等は適正か。

# 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年11月30日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長様

記

N0. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1. 次年度予算編成に関する諸問題について	<p>1. 財政状況について</p> <p>① 平成26年度決算における財政状況について、どのように分析をしているか。</p> <p>② 今後の財政運営や見通しについての考え方はどうか。</p> <p>2. 次年度予算編成について</p> <p>① 「歓声が聞こえる嬉野市づくり」の将来像に向けて、目玉を含め、次年度の予算編成に対する取り組み方の所見を問う。</p> <p>② 次年度の予算規模として、一般会計ベースで概算数値をどれ位と捉えているか。</p> <p>③ 財政健全化に向けて、どのように取り組んでいく考えか。</p> <p>④ シーリングに対する考え方はどうか。</p>
市長	2. 福祉対策について	<p>1. 子供の貧困対策について</p> <p>① このことについて、本市で問題になったことはないか。</p> <p>② 本市の生活保護世帯の中で、一人親家庭はどの位あるか。</p> <p>③ 政府は「子どもの実情」を把握する必要があるとして、実態調査を各市町村に募るとしている。本市は、どう対応していくのか。</p> <p>④ 今後の施策として、どのようなものを考えているか。</p> <p>2. 聴覚障がい者への対応について</p> <p>① 「障害者差別解消法」が来年4月に施行され、公的機関には障がい者に必要な配慮を法的に義務づけられる。このことについて、どのように認識しているか。</p> <p>② 本市の公立文化施設において、聴覚障がい者に情報を保障する整備状況はどうなっているか。</p> <p>3. 高齢者対策について</p> <p>① 本市において、一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯はどれ位か。</p>

通告者(議席番号 17 番) \_\_\_\_\_ 山口 要  
N O. 2

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市 長	3. 健康対策について	<p>② 県は特殊詐欺被害を防ぐため、防止機能を備えた装置を導入し、無料で貸し出すとのことである。対象者の選考基準はどうなっているのか。また対象から外れた人に、本市独自で取り組む考えはないか。</p> <p>4. 認知症対策について</p> <p>① 本市において、早期診断や対応に向けた体制づくりは、どうなっているか。</p> <p>② 現在、開設されている相談業務は、どのような状況か。</p> <p>③ 「認知症初期集中支援チーム」について、報道によれば、県下では唐津市ののみとなっている。本市での今までの対応と、今後についての考え方はどうか。</p> <p>④ 認知症状により見守りが必要な高齢者等に、「高齢者見守りキーホルダー」の配布を検討してはどうか。</p>
市 長 教育長	4. 防災対策について	<p>1. 健康づくり方針について</p> <p>① 本市の健康対策での課題として、どのようなことが考えられるか。</p> <p>② 健康事業を推進していくためには、市民が楽しみながら且つ手軽に入り込みやすいような事業の展開が必要である。そのことについて、どう考えているか。</p> <p>2. 健康都市（スマートウェルネスシティ）について</p> <p>① このことについて、どう情報収集をし、どのように認識しているか。</p> <p>② この首長研究会に、本市も加入する考えはないか。</p> <p>1. 非常用電源について</p> <p>① 本市の非常用電源で、浸水時において万全の対策が講じられているか。</p> <p>② 非常用電源を使って電力を貯える時間はどれ位か。</p> <p>③ 災害時の停電長期化に備えて、民間の燃料販売業者と協定を結ぶことを検討してはどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	5. 産業活性化対策について	<p>2. 小中学校の消防設備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市の各学校における消防設備の点検は行われているか。また、問題設備や施設はないか。</li> <li>② 設備不具合に対しては早急な対応が求められるが、今後の対応はどう考えているか。</li> </ul> <p>3. 自転車ヘルメット補助について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市の中学生で自転車通学生は何名か。</li> <li>② ヘルメット購入補助をする考えはないか。</li> </ul> <p>1. 産地名登録制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農産物や食品などの産地名や製品名を国に登録する地理的表示保護制度が6月より開始された。本市は申請されてないが、その理由は。</li> <li>② 現在でも申請されてないとすれば、早急に取り組むべきではないか。</li> </ul> <p>2. おもてなし認証制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 経産省は、おもてなしに優れた旅館や商店街などに、お墨付きを与える認証制度を次年度より始める方針である。このことに対する認識はどうか。</li> <li>② 今後の取り組みに対して、どのように考えているか。</li> </ul> <p>3. アンテナショップについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① このことについて、嬉野町時代から何回となく提案してきたが、なかなか具体化しない。現在における考え方はどうか。</li> <li>② 柳川市など17市町村が共同で、浅草にアンテナショップを開設する。調査、検討してみる考えはないか。</li> </ul>
市長	6. 地域活性化対策について	<p>1. 地域記念日について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市において記念日を定めたものはあるか。また日本記念日協会についての情報は知り得ているか。</li> <li>② 自治体で知名度向上や活性化を目指し、記念日を定める動きが盛んだ。本市でも検討してはどうか。</li> </ul> <p>2. ご近所遺産について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市で自慢したい自然や風景、守り続けてきた祭礼、住民だけが知る穴場など、どのようなものがあるか。</li> <li>② 地域の観光資源として、「世界遺産」をもじり、そのようなものを「世間遺産」「街角遺産」として掘り起こし登録する制度を設けてはどうか。</li> </ul>

3. 地域おこし協力隊について

- ① 地域おこし協力隊やコンシェルジュについて、その後の動きはどうなったか。

4. 地域振興ハード事業について

- ① 今後の嬉野町本通り商店街活性化のためには、電線の地下埋設が必要である。どのように考えているか。
- ② 旧温泉センター周辺の街路灯が機能してなく、観光客にも不便をきたしている。何らかの対策が必要ではないか。